

誰もが安全安心な高山市を目指して 外国人観光客への医療体制向上に向けた連携

高山市は、「高山市における外国人観光客の緊急時の受入医療体制の向上および防災・減災に係る連携に関する協定」を3月13日、締結しました。

この協定は、近年増加している外国人観光客に対して、自然災害や事故、急病などの緊急時に受け入れる医療体制を充実させる目的で締結したものです。病院を受診する際の通訳や医療費の支払い、ビザの延長など、各機関がそれぞれのノウハウを活かして対応していきます。今後も、高山市を訪れる誰もが安全安心に過ごしていただけるよう取り組んで参ります。

【協定締結先】

- ◎高山赤十字病院 ◎久美愛厚生病院
- ◎日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
- ◎損害保険ジャパン日本興亜株式会社



戦争の恐ろしさや悲惨さを伝えたい 全国図書館を使った調べる学習コンクールで優秀賞



図書館を使った調べる学習コンクールで、文部科学大臣表彰に次ぐ優秀賞を受賞した今村千春さん（丹生川小4年）が3月8日に来庁し、教育長に受賞の喜びを報告しました。

「戦争の記おくをつなげよう～私たちの未来へ～」と題した今村さんの作品は、全国10万点を超える応募の中で見事優秀賞を受賞しました。国語の授業で戦争について学び、疑問を抱いたことがきっかけで制作が始まりました。図書館の本で調べるだけでなく、市内の戦争体験者に話を聞いたり、被爆地広島市の原爆資料館を見学したりするなど、様々な方法でより詳しく調べました。

また、地図や年表などを組み合わせることによって、読みやすい文章となるよう工夫しました。

今村さんの願いは、今回のコンクールを通じて学んだ戦争の恐ろしさや悲惨さを他の人にも伝えていくことです。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.32

久々野支団 支団本部・第1分団

久々野地域では、「久々野の子どもを育てる会」が主催し、小中学生の学びを主体にした地域ぐるみの防災学習を行っており、支団本部では毎年この事業に積極的に関わり、将来の地域防災を担う子供たちの育成に力を入れています。

また、第1分団は、JR高山線渚駅から久々野支所、ひだ舟山スノーリゾートアルコピア周辺までの広大な地域を管轄し11町内会、約380世帯の皆様を災害から守っています。団員数も80人を超えていますが、班での活動を中心に日頃の厳しい訓練を通じて団員の結束力を高め、有事の際に備えています。

引き続き地域の安全安心のために、関係機関との連携を深めながら消防団活動を行っていきますので、皆様のご理解ご協力をお願いします。

支団本部 谷本支団長／10人 第1分団 橋本分団長／82人



久々野支団 支団本部および第1分団の皆さん

消防団員募集中!

詳しくは消防総務課（☎ 34-3792）または
各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行／高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL／0577-32-3333(代)
FAX／0577-32-7000（市長室直通）
FAX／0577-35-3174（広報情報課直通）

E-mail／kouhou@city.takayama.lg.jp
HP／http://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP／http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
TEL／0577-35-6000